

こっこめ通信 05 2011

「まばりいおじゃれ〜（みにきて〜）」号



八丈島ではアカコッコのことを親しみを込めて「こっこめ」とよびます。

震災に配慮して中止になった「フリージアまつり」。いつもは摘み取られるはずのフリージアが満開になっているのを見るとなんだか寂しくなってしまいます。でも、その花を使ってフラのレイ作りやインフォフラータ（花びらや種を使用した花絵）を作り、東北地方太平洋沖地震の募金の呼びかけも行っていました。八丈島の人々は被災地の一日も早い復興をお祈りしています。

さて、今回は、「おじゃりやれ八丈島」「島に来たらこれを見よう！」についてのお話です。

おじゃりやれ八丈島

春や秋の渡りの季節になると、普段、島では見かけない鳥が目立ちます。そして今年も変わらず、鳥たちは渡って来てくれました。渡りの鳥たちが多く見られるようになると山の緑も深くなり、春本番となります。

渡ってくる鳥の代表イイジマムシクイ。その初鳴きは例年よりもかなり遅く4月6日のことでした。その後はたくさんのさえずりが聞こえてきたのでほっとしています。これから梅雨時まで美しいさえずりで山を賑わしてくれることでしょう。その他の渡ってきた鳥を見ると、ツグミ亜種のハチジョウツグミと思われる個体が初記録されました。また、例年よりもツバメの数が多く、もしかして今年は島内で繁殖するのでは？と期待しています。（ツバメは八丈島ではほとんど繁殖する事はありません）



写真の他に4月以降に確認しているのは留鳥18種（※）以外で、オシドリ、ゴイサギ、コサギ、アオサギ、コチドリ、メダイチドリ、クサシギ、イソシギ、アマツバメ、イワツバメ、コシアカツバメ、ツバメ、ハクセキレイ、タヒバリ、マミジロタヒバリ、サンショウクイ、シロハラ、ツグミ、ホオアカ。いつもより少なめです

※アカコッコ、ヒヨドリ、シチトウメジロ、カラスバト、キジ、コジュケイ、キジバト、シジュウカラ、モズ、イソヒヨドリ、スズメ、ホオジロ、オーストンヤマガラ、タネコマドリ、モスケミソサザイ、トラツグミ、ウグイス、ハシブトガラスの18種



例年は渡って来きている・渡って来ているかもしれない鳥は、アマサギ、キョウジョシギ、タカブシギ、キアシシギ、ソリハシギ、チュウシャクシギ、セイタカシギ、ミゾゴイ、カワセミ、コムクドリ、キビタキ、オオルリ、ヤツガシラなど。ヒメコウテンシやクロツラヘラサギなど珍しい鳥もこの時期に記録されています。

「アカコッコ」は日本固有のツグミ科の鳥で、国の天然記念物に指定されています。八丈島では一年を通して見られ、町の鳥にも選定されています。

島に来たらこれを見よう！

オオシマザクラの花は実になり、落葉樹の新しい葉も目立ち始める季節になってきました。そこで5月から6月上旬に掛けて、島に来たらぜひ見てほしい生きものをピックアップしてみました。



上の写真の4種は植物公園でも見られ、ビジターセンター近くのセンダンは満開になると見応えがあります。

下の4種は三原山で多く見られる木々の花です。白い花が落ちて上を見るとオオバエゴノキの花が咲いています。花は香りがするので拾って嗅いで見てください。ニオイウツギは赤から白に花の色が変わります。



林道の脇にはユリ科のホウチャクソウやラン科のエビネ、ガンゼキラン、シマササバラ、ハチジョウチドリが咲いているかもしれません。のんびりと歩きながら、足もとをじっくりと探してみてください。



海岸沿いでは、右の写真のテリハノイバラやハマエンドウが咲き始め、6月になるとさらにハマゴウ、ハマナタマメなども咲き出します。

ボ〜ッと海を眺めていると思わぬ海の生きものが見られるかもしれません。バンドウイルカは、御蔵島周辺から子育てに来ているようで、群れの中に子供のイルカの姿も見られます。また、沖縄や小笠原からベリング海に北上するザトウクジラが島周辺で見られるのもこの時期です。運がよければブリーチしている姿が見られるかもしれません。アオウミガメは一年中島の周辺海域にいるので高い確率で見ることができます。

そして八丈島を代表する昆虫のハチジョウノコギリクワガタが出始めるのもこの頃です。飛ばないクワガタなので、夕方頃から道路の脇を歩いています。

また、天然記念物に指定されているイイジマムシクイは、春に渡って来て島で繁殖をしています。この時期の林道はこの鳥のさえずりばかり聞こえます。



さあ、詳しい情報をビジターセンターでゲットしていろいろな生きものを探しに出かけてみよう！

八丈植物公園季節調査会の報告

八丈ビジターセンターでは、毎月第二日曜日に、植物公園の生きもので季節を感じようという趣旨で、「八丈植物公園季節調査会」を開催しています。毎回見られる植物がどのように変化していくか、また、どんな鳥や植物が見られるかも観察しています。今回は4月10日に行いました。

八丈植物公園季節調査（平成23年第4回）参加者：菊池昭、茂手木、茂手木晴、VC 菊池

NO.	和名（島名）	状態	NO.	和名（島名）	状態
草本			木本		
1	アオスゲ	実	1	アオキ	花
2	アツバスミレ	花、盛り	2	エノキ	花
3	イワニガナ	花	3	オオシマザクラ	若い実
4	ウスベニニガナ	花	4	カジイチゴ	花
5	ウラシマソウ	花	5	クワ SP.	花
6	オオイヌノフグリ	花	6	サカキカズラ	実が割れる
7	オオシマカンズゲ	実	7	シマモクセイ	実
8	オオマツバウンラン	花、咲き始め	8	スダジイ	蕾
9	オニタビラコ	花と実	9	タイミンタチバナ	花と実
10	オランダミミナグサ	花と実	10	ハチジョウイチゴ	花
11	カスマグサ	花	11	ハチジョウキブシ	花
12	カタバミ	花	12	ホウライカズラ	実の虫こぶ
13	カラスノエンドウ	花	13	ミツバアケビ	花
14	キュウリグサ	花	14	ヤマモモ	花
15	キランソウ	花	シダ植物		
16	コケリンドウ	花	1	アラゲヒメワラビ	
17	コシロノセンダングサ	花と実	2	オオイタチシダ	
18	コスミレ	花	3	オオタニワタリ	
19	コナスビ	花	4	オニヤブソテツ	
20	シチトウスミレ	花	5	スギナ	
21	スズメノエンドウ	花と実	6	タチク라마ゴケ	
22	スズメノヤリ	実	7	タマシダ	
23	セイヨウタンポポ	花と実	8	ノキシノブ	
24	タネツケバナ	花と実	9	ハチジョウカナワラビ	
25	トキワハゼ	花	10	ハチジョウシダ	
26	ハチジョウテンナンショウ	花	11	ヒトツバ	
27	ハナイバナ	花	12	ホシダ	
28	ハルジオン	花	13	マメヅタ	
29	マツバウンラン	花	今回は59種の植物を観察しました。スミレ類の見分け方、キイチゴ類の見分け方、ノエンドウ類の見分け方などを復習しながら、ゆっくりと春を楽しみました。		
30	ミゾイチゴツナギ	花			
31	ムラサキカタバミ	花			
32	ヤエムグラ	花			

八丈島では、内地と少し様変わりした種や独自に進化した種など、聞き慣れない種があるのが特徴です。今回は、これから咲き始める「ハチジョウツレサギ」にスポットを当ててみたいと思います。



ハチジョウツレサギ *Platanthera okuboi*

ラン科ツレサギソウ属。伊豆諸島固有種で明るい草地に生えます。葉の数は1～3枚でその上に鱗片葉がつくことや距が長いのが特徴です。5月上旬に白くて大きな花がたくさん咲きます。

【富士箱根伊豆国立公園指定植物】

【環境省レッドデータブック絶滅危惧ⅠA類】

2011 5 八丈ビジターセンター プログラムカレンダー

日付の下に書かれている時刻は、八丈島（神湊）の潮の満ち引きの時刻です。左側が満潮時刻、右側が干潮時刻です。また日付の横は月の満ち欠けです。

日	月	火	水	木	金	土
1 「バードウォッチング入門」 「体験八丈太鼓」 03:39 10:06 16:41 22:20	2 「バードウォッチング入門」 「体験八丈太鼓」 04:05 10:35 17:17 22:51	● 3 「草木染め体験教室」 「バードウォッチング入門」 「体験八丈太鼓」 04:30 11:05 17:52 23:21	4 「早朝探鳥会」 「海をあそぼう」 「バードウォッチング入門」 「体験八丈太鼓」 04:56 11:36 18:28 23:50	5 「早朝探鳥会」 「沢の小径・探鳥会」 「バードウォッチング入門」 「体験八丈太鼓」 05:22 12:08 19:04	立夏 6 「バードウォッチング入門」 「体験八丈太鼓」 05:50 12:19 19:42 23:43	7 「バードウォッチング入門」 「体験八丈太鼓」 06:19 12:51 20:24 23:21
8 「バードウォッチング入門」 「体験八丈太鼓」 植物公園季節調査会 06:53 01:28 21:13 14:04	9 07:34 02:16 22:10 14:54	10 08:32 03:24 23:16 15:56	☾ 11 10:10 05:03 17:10	12 00:21 06:42 12:16 18:30	13 01:15 07:49 13:56 19:43	14 ガイドウォーク 02:00 08:40 15:10 20:45
15 ガイドウォーク 02:40 09:24 16:11 21:37	16 03:17 10:06 17:05 22:23	○ 17 03:53 10:47 17:55 23:06	18 04:29 11:28 18:42 23:45	19 05:06 12:09 19:27	20 05:43 12:24 20:09 23:49	小満 21 ガイドウォーク 06:21 13:03 20:49 23:30
22 ガイドウォーク 07:01 01:45 21:29 14:10	23 07:44 02:34 22:11 14:52	24 08:37 03:36 22:57 15:38	☾ 25 09:57 04:58 23:48 16:33	26 11:55 06:26 17:42	27 00:40 07:32 13:43 19:00	28 ガイドウォーク 八丈学講座 「海藻を調べよう」 01:27 08:20 14:56 20:09
29 ガイドウォーク 02:08 08:59 15:48 21:03	30 02:45 09:35 16:31 21:48	31 03:19 10:09 17:09 22:26	この色の日は 特別行事があります			

イベントプログラム

GW特別行事 「バードウォッチング入門」	植物公園の中でバードウォッチングの入門編です。シチトウメジロやアカコッコが見られるといいね。 5/1～5/8 (10:30～ 約1時間) だれでも ビジターセンター集合・解散 無料 定員:10名 雨天中止
GW特別行事 「体験八丈太鼓」	両面から打つ、島の太鼓を体験してみませんか？日頃のストレスを発散しよう！ 5/1～5/8 (13:30～ 随時) だれでも ビジターセンター入口にて 無料 雨天中止
GW特別行事 「草木染め体験」	アシタバを使って絹のハンカチを染めます。輪ゴムの絞り染めでどんな模様が出来上がるかな？ 5/3 (13:30～ 約1時間半) 小学生以上（低学年は保護者同伴） ビジターセンターにて 参加費:800円（材料費込み） 定員:10名
GW特別行事 「早朝探鳥会」	早朝のホタル水路で、春に渡ってきた鳥たちや伊豆諸島ならではの鳥などを観察します。 5/4・5 (6:30～ 約1時間半) 小学生以上（低学年は保護者同伴） 雨天中止 鴨川ホタル水路 集合・解散 参加費:50円 定員:15名
GW特別行事 「海をあそぼう」	植物を見たり、鳥を見たり、漂着物を探したり、ちょっとしたゲームなどいろいろしちゃいます。 5/4 (13:30～ 約2時間) 小学生と保護者 雨天中止 現地 集合・解散（当日決定、予定：ヤケンガ浜） 参加費:50円 定員:10名
GW特別行事 「沢の小径・探鳥会」	三原川流れる沢の小径での探鳥会。ミソサザいやヤマガラ、コマドリをみんなで探しましょう。 5/5 (13:30～ 約2時間) 小学生以上（低学年は保護者同伴） 小雨決行 中郷：えこ・あぐりまーと 集合・解散 参加費:50円 定員:10名
植物公園季節調査会	植物公園内で動植物の調査をしながら季節の変化を一緒に感じましょう！ 5/8 (13:30～ 約1時間半) 中学生以上 ビジターセンター集合・解散 無料 定員:15名
八丈学講座 「海藻を調べよう」	毎月行っている八丈学講座。今月は、海岸にある海藻を調べます。島にはどんな海藻があるかな？ 5/28 (13:30～ 約1時間半) 中学生以上 現地 集合・解散（当日決定、予定：大潟浦） 参加費:50円 定員:15名

ビデオプログラム

10:00～	八丈・海・生きものたち
11:00～	おじゃりやれ 八丈島
14:00～	おじゃりやれ 八丈島
15:00～	おじゃりやれ 八丈島
16:00～	八丈・海・生きものたち
上記以外での上映は予約にて可能です	

東京都八丈ビジターセンター 2011.5.1 第120号

開館時間 9:00～16:45 年中無休（入館無料）
〒100-1401
東京都八丈島八丈町大賀郷2843
電話:04996-2-4811 Fax:04996-2-4888

編集後記

震災後は観光客の数がとても少なくなっています。また、観光業者によればゴールデンウィークのキャンセルも沢山あるようです。宿はたくさん空いています。2～3日のんびりしたくなったら遊びにおじゃれ！（高）